電話 03(3202)0546

数过新

価 1部140円(本体133円〒共200円) 1年分 〒共 5,000円 紙代のみ 3,500円 振替 00140 - 9 - 145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい 教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 日本キリスト教会館内

藤留幸 編集主筆 竹澤 知代志 印刷所 株式会社きかんし



2008年10月25日

会場収容力の限度に迫る 101 名の受験者

2008 年秋季·正教師検定試験問題

教憲教規および諸規則・宗教法人法(60分)

次の2題に答えてください。

- 1. 教会・伝道所が担任教師を招聘する場合に必要な手続きについ て、「教憲教規および諸規則」の該当箇所を挙げて述べてくださ
- 2. 宗教法人法第23条に関わる行為を手掛けようとしています。 「宗教法人法第23条に関わる行為」の具体例を一つ掲げ、宗教 法人格を持つ教会が行わなければならない手続きを時間順に列 記してください。

旧約聖書神学(60分)

次の3題のうちから2題を選んで答えてください。 1.旧約聖書における「聖」について述べてください。 2.旧約聖書における「安息」について述べてください。 3.旧約聖書における「慰め」について述べてください。

新約聖書神学(60分)

次の2問に答えてください。

問 1.新約聖書の使信の多様性と統一性について論じてください。 問 2.次の 2 題から 1 題を選んで答えてください。

1.ヨハネによる福音書の終末論について論じてください。 2.パウロにおける「神の義」について論じてください。

教会史(60分)

次の問1、問2の両問について解答してください。

- 問 1.次の 3 問中 1 問を選び、答えなさい。
 - ①ローマ帝国における3世紀後半の迫害から313年のキリスト教 公認までの動きについて述べなさい。
 - ② 11 世紀の「叙任権闘争」と、その終結となったヴォルムス協約に ついて述べなさい。
 - ③ 1517 年 10 月 31 日からヴォルムス帝国会議までのルターの宗 教改革の動きと、改革の基本原理について述べなさい。
- 問2.次の3問中1問を選び、答えなさい。

なかった。

を予定してあったが、今回

その後、質疑応答の時間

は特に記すべき質疑応答は

- ①カルヴァンのジュネーヴにおける改革について述べなさい。
- ②ヘンリ8世によるカトリックとの断絶と英国教会の成立について
- ③明治初期のプロテスタント伝道について、「横浜バンド」「札幌バ ンド」「熊本バンド」それぞれの特色を踏まえつつ述べなさい。

手続きを経て献身した者」 条の「神に召されて正規の

について丁寧に説明がなさ

な、愚かな備え方は止めて

ください。

となります。ですから、過

試験のための何よりの備え

をすること。それが、この

等の為にきちんとした準備 です。日常の説教や祈祷会

去問の答えを暗記するよう

級雲數師検定

受験者総数 101 名、しかし厳しい結果

受験し、合格者が二三名、 願二九名の内 一名欠席) 保留者が三六名、不合格者 願七四名の内一名欠席) 貝会での学科試験判定の結 試験直後に行われた検定委 :十五名であった。 補教師試験は二八名(志 正教師試験は七三名(志 は次の通りである。 受験者総数は一〇一名。 が

で欲しい、と切に願わされ

ら、十分な準備をして臨ん 来春受験の機会があるか な結果であった。しかし、

保が 上教会に仕えた上で受験す る。そのため、秋季教師検 正教師検定試験は、 (伝道師) として二年以 正教師検定試 補教

説教準備であり、集会のた

教師検定試験の準備として 気になったところである。 向と対策」的な受験勉強を したと思われる点があり、 一一、「教師検定試験の傾 常の 説教準 備の積み重 た、ということである。釈 安易なものが少なくなかっ 立ったことは、提出課題で 義の基本が弁えられておら ある新・旧聖書釈義の中に ね

つ日常的な営みが軽んじ

のが多くあった。前述の聖 めには不可欠なものであ として宣教の業に仕えるた 再提出を求められたものが 今回も、提出課題であ 、単なる現場

その場合、どうしても宗教 なすことが求められるが、 れば特に、様々な実務を

規則に基づく事務手続きが もあるが、この方面の学び 処理であると言われること の最も苦手なことが、事務 必要となる。牧師・伝道師 規則に親しんで欲しい。 あることを念頭に、それら も教会に仕える大切な業で 学科試験後の個人面接に

先立ち、面接の一日目とご

召命に応えるために、各々

この試験は、神様からの

厳しいものでした。

ように、昨年に続いて大変

がどのような「学びの姿勢」

を整えているかを見るもの

目に全体会が行われた。

で小堀康彦委員長が挨拶 最初に各委員の紹介、次い

説明をした。特に教憲九 、今回の試験全般につい よう、受験者の奮起を期

会史・教理史の知識も教師

多かった。

果を出しました。 な重圧の中で、祈りつつ結 験者を送り出している教会 を思い、押しつぶされそう 支配しておられる神様と受 結果は、報告にあります

場に実施されました。 クリスチャンセンターを会 年秋季教師検定試験が大阪 **本委員会は、この試験を** 評 期二〇〇八

結果が合格点にわずかに及 応える

担任教師、或いは担任教師 |は、日々宣教の業に励む中 なる。 で試験の準備をすることに としての働きと両立するこ 教会・伝道所の主任

吸クリスチャンセンター)

レポートによる再判定を受

トが課せられ、後日その

ける者のことである。 正教師受験者で、

者が十五名出たことは残念

検定委員会は毎

不合格

100八年秋季教師検定

ばなかった受験者で、

とには困難な面があるであ も、

基本的なことを求めて 回、提出物の課題・学科試

きた。つまり、教師として いうことである。 宣教に当たる時、どうして も弁えておかなければなら

る。「黙想」が説教に豊か 神学的な思索・考察と、 の知識は勿論のこと、 み出されるために重要であ いが、「黙想」は説教が生 な肉付けをするものである ことを、しっかり受け止め て欲しいと思わされた。 それから、聖書について と、教織

られているのではないか、



つぶされそうな重圧の中で、祈りつつ合否判定

豊かに宣べ伝えていくため とを期待しています。 ていただき、良き備えを為 に、更なる研鑽を祈りつつ。 この結果を謙遜に受けとめ て春の試験に臨まれるこ 御言葉を明確に、大胆に、 不合格になった方々は、 教師検定委員長

が、この会場での試験実施

をもう少し上回った受験者

つあると思う。但し、今回

たが、この方式が定着しつ

会場での試験を実施してき

二〇〇六年秋季以来、一

るよう、祈るものである。 とって重要な任務である。 てることは、教団、教会に て立つ人々が多く起こされ 主の召しに応えて教師とし とは言っても、教師を立 (倉橋康夫報) 第35総会

の限度かと、思われた。

夫を必要とする。

第 4661 号

望九州教区議長を選出し、

前年度「配分協議会」議

決定額に反映されていない

ることを予算決算委員会で

る」「かつて東京教区の教団

教団負担金納入が困難にな

となった。

的位置付けが急がれる結果

この制度の教団内の機構

てはするが拠出は差し控え

において教区の要望が

四国教区議長、書記に西畑

諸報告承認では、中部教

間の信頼関係がない中では

教区の拠出がなければ教区 うとしている時点で、東京 団予算が総会で決められよ

> ことを決定して閉会した。 国の四教区議長を選任する

協議事項に入る前に組織

たが、

議事録通りに承認さ

が拠出を留保したいと申し に、長崎哲夫東京教区議長

止めて欲しい」「〇九年度教

には東北、関東、大阪、西中

〇九年度「配分検討委員」

を聞いて承認した。その

分額案」を各教区の意見 定な中にも〇九年度「配

東京教区の拠出が不確

し異なるとの主張がなされ

日(火)午後一時三〇分から 帯金配分協議会が九月十六

100八年度教区活動連

財務委員長より欠席者の扱 事録承認に際し、関東教区

との意見に対し、要望が配

決定し、近日開かれる常置

委員会で決定する予定であ

えたのは地方の教区であ 負担金未納期間に教団を支

り、相互互助を大切にして

い記録について疑義が出さ

納得されず退席した。

告がなされた。

なかった結果であるとの報

るとのことであった。それ

に対して、今までの東京教

もらいたい」等の東京教区

に再考を願う意見が出され

教団会議室で開催された。

前年度の教区活動連帯金

分額計算方法について事実

入額について協議に入る前

団総会決議の重たさを受け

区の拠出に感謝しつつ、「教

続いて〇九年度拠出・受

高橋潤中部教区議長より配

祷と挨拶をもって開会し

東京教区は拠出を留保

教区活動連帯金配分協議会

今回、内藤留幸総幹

村忠規四国教区議長の祈 配分検討委員会委員長の野

愛澤豊重総務幹事が出席 事は欠席のため代わって

負担金総額1%減の方針の下に

予

決 委員会

さんで開かれ、二〇〇九年 日全国財務委員長会議をは 算委員会は九月十五日~六 第35総会期第六回予算決

| 度予算案を審議した。 本委員会の主な議題は、

密接に関係する退職金制度 〇九年度予算案、予算案に

件、教団五〇年データに関 教職者家族奨学金に関する する件などが検討された。 変更に伴う件、各センター に係る法人税、消費税の件、

事業会計は総額二九、四〇 五〇、〇〇〇円の予算案。 対応で収支総額二七九、三 る。主に人件費削減による 五年連続減とした編成であ 常議員会に提出する。 四、五〇〇円。これを以って 昨年度から分離した収益 〇九年度予算案は負担金

%減の総額二六七、一〇〇、 減は生じるが承認された。 た。教区によって若干の増 金算定基準により算出し る教区負担金配賦額は、 OO円を下に従来の負担 一方、予算の裏付けとな

準備を進める一方で、対応

澤享公認会計士の報告資料 しい事情を認めつつ確認し 各センターに係る法人 消費税については、栁 し、センター毎の厳

れるに伴い、中小企業退職 する積立額を如何に予算化 共済制度に移行するための した。現在の適格退職年金 国財務委員長会議席上で発 表された。これは、前年の 確認、継続審議とした。 づく返還請求を行うことを 続き調査を進め、規約に基 る件については、奨学金制 「教団五〇年データ」は全 教職者家族奨学金に関す 一年前から準備してきた

政の将来展望を求める要請 同会議において出された財 して応えたものである。各

(鈴木功男報

が決まった。 から各教区に配布すること 様々な活用が望まれること 提言としてまとめたもので 実態を整理し、分析を行い、 ある。 この データ CD は 全教会に示唆となる

を以ってその任務を終え 型が整った〇九年度予算案 は、財務改善と健全化を最 優先課題として取り組み、 第35総会期の本委員会

各教区の財政状況を共有化 全国財務委員長会議

5年連続減の予算案、財務改善・健全化に取り組んだ2年間

催された。 員が開会の祈りを捧げた 十六日に教団会議室で開 司会者鈴木務予算決算委

教団職員の退職金制度変一長が、「今総会期の皆様のご 後、飯塚拓也予算決算委員

教

团

新

報

第35総会期第二回全国財 務状況②長島恵子四国教区 席できなかったことに痛み を覚える」と挨拶をした。 タを作成する事が出来、明 望にあった教団五〇年デー 協力に感謝する。皆様の要 第一日目は①各教区の財

財務委員長の教区教会互助 がだいぶ改善されたとの報 教区の財務状況を共有化 幹事の現況報告で資金状況 った。続いて計良祐時財務 学びえたことは有意義であ 教職謝儀の互助制度を

算決算委員会の方針を了承

告があり、 の二〇〇九年度予算案の概 飯塚拓也委員長

立合計は三九億一〇〇〇万 謝が述べられた。 円に達したことが報告さ 各教区の協力に対し感

教区間の信頼関係を問う声が上がるなど、制度そのものに議論が あった。その後の質疑応答 定等について詳細な説明が 売上高、単行本在庫調整勘 の中で、出版局損益分岐点 の資産運用について説明が さらにこの三九億円余り

年データ」の上映により、 提起され、来るべき教団総 析があった。今後の課題が 教団の教勢減退の詳細な分 会でも上映されるので各教 最後に鈴木功男予算決算



「教団 50 年デ

立などが出来、中長期的見 額を予算化した旨の報告が 況説明があった。

運用基金・ 通しの中で負担金の一%減 度積立額九六〇〇万円、積 始まり、内藤留幸総幹事の 決算委員の司会及び祈祷で 概況の報告を行った。 七年度決算書に基づき決算 第二日目は粉谷勝巳予算 年金局からは二〇〇七年

なされた。

区での話し合いを期待した

(稲垣正策•長島恵子報

第4回「キリスト教教育主事」

定試験を次のとおり行います。 第49回(2009年)「キリスト教教育主事」認

◎受験願書提出期限 2008年12月15日(月) (提出物1~7を教区に提出)

◎論文提出期限 2009年2月17日 (火) ◎試験期日(2009年3月10日(火) (試験科目ハの論文・教団教育委員会に提出)

◎試験場所 一540-0004 大阪市中央区玉 造2-26-47 (1106-6761-8562) 大阪クリスチャンセンター会議室 午前11時~午後2時

口. 面 *試験時間に日本基督教団「教憲教規および諸規 イ.筆記試験 日本基督教団教憲、教規および諸 則」を貸し出します 規則 (60分)

提出する。 以下の書類を整え必ず期限までに教区事務所に 「日本におけるキリスト教教育の歴史と展望」

文 400字詰原稿用紙 15~20枚

1. 受験願書・所属教会主任教師の推薦書 1通 2. 履歴書・信仰歴 1 通

 3. 教区の推薦書 1通 5. 出身学校成績証明書 1通 (以上は教育委員会所定のもの) 出身学校校長の推薦書 1通

6. 「私はなぜキリスト教教育主事をめざすのか」 7. 受験料 5、000円 記述書 400字詰原稿用紙2枚程度 教育委員会所定の用紙は、〒169-0051

教団教育委員会に、住所、氏名を記した返信用封 東京都新宿区西早稲田2-3-18-31 日本基督 筒に130円切手を添えて請求してください。

日本基督教団教育委員会 委員長 岸憲秀

2008年10月

(3)

合同のとらえなおし」委員会の議論 宣教委員

第6回

会



員会が、九月十六日 第35総会期第六回宣教委 八日(木)西中国教区 火

教

寸

堀教会を会場に行われた。 会をお訪ねした後、松江北

新

の松江出雲地域にある諸教

教会、松江北堀教会をお訪 ことが許された。 豊かな交わりのときを持つ ねし、教職、信徒の方々と 今期最後の委員会であ

教団

に自主活動団体の位置づけ 主な協議事項を記す。 、教団総会の「廃止案」

一、「日本伝道一五〇年」

画を支持する決定をした。 られている準備委員会の企 について、常議員会で進め

出雲のぞみ教会、松江教 松江古志原教会、秋鹿

される。もし可決されれば る。また、十月の教団総会 宣教委員会最後の委員会と で宣教委員会廃止案が提案

がないことを憂慮する。

協議をし、当委員会の課題 らえなおしと実質化の推進 キリスト教団との合同のと に関する件。時間を取って

三、日本基督教団と沖縄 するかが問われた問題だ。 なるか、どんな関係作りを 教団が努力して欲しい」、

が教団総会に出られるよう った。主な意見を記す。「当 遷がある。沖縄教区の議員 初の課題から内容が変わっ としては終決することとな てきている」、「主張にも変 「教団がどのような教団に したのが間違いで、沖縄を

だ」、「合同には鈴木正久議 を利用した。沖縄を苦しめ 家の批判のために、また後 切り捨てた以上これと取り た。これは早く終決すべき 組むのは私たちの課題だ」 には差別の問題として沖縄 「当時の社会委員会が対国

常議員会で審議未了廃案に

この問題は行きづまって、 長の、沖縄の側への独自性 だ」「『合同のとらえなおし』 独自性の確保を尊重すべき なった。沖縄側の自主的な 教団としては担えきれなく 性の確保ではなかったので 沖縄側自身の自立的な独自 の確保の配慮があったが、 進

絡会の開催 し』が必要だ」。

財産になることを願いながら 第4回国際関係委員会

団会議室にて全委員出席で 係委員会が、九月九日に教 第35総会期第四回国際関

アジア学院と同志社大学神 エキュメニカル奨学金」を 学部の学生二名に送金した 諸報告は、「日本基督教団

ことなどを承認した。

堂のぞみさん(天王台伝道 を補助する。 所)を派遣し、旅費の一部 ンティアプログラム」に西 ②カナダ合同教会からの

あてることを世界宣教委員 ニカル協力奨学金の資金に 支援金を新設したエキュメ

協議は、 ① 「EMSボラ 会に提案する。

の進言を積極的に行った。 受け皿の役割を担いなが ー(OKIBの視点も含む) 派遣、退任宣教師感謝ツア JNACとC oCの解散の ③「今期委員会運営」は、 奨学金制度制定や国外

④「次期委員会への申し

にこれらを託した。

ランティアプログラム」に 後方支援を継続する。二〇 派遣中の西堂のぞみさんの 送り」として、「EMSボ 〇九年四月又は五月の 「mission 21アジア部会 |と小さな日本基督教団の国 際関係の中で、派遣プログ

を承認し、次期総会委員会 〇九年青年受入れ」の公募 SAハリウッド教会、二〇 ワードシップ」と「PCU CCA、WCCのステュ (青年部)」への青年派遣と 海外の巨大なミッション なされる日が来るよう祈り い、主にある豊かな交流が の教会と海外の教会が出会 地の果実となることを願い た当委員会を通して、地方 なっていくこと、奨学金を ことなく教団全体の財産に ながら閉会した。新設され 受けた留学生が帰国して現 ラムが個人の体験に止まる 和垣裕一報 遺族は妻の睦美さん。

靖国·天皇制問題小委員 一の講演 35総会期の社会委員会を閉 より衆議院内を見学し、第 施できなかったが、土肥隆 一衆議院議員秘書の案内に 会 族・祖国を始めとする、他 研修を行った。そこで手に の)「みたまを継ぐもの」 もあることを知り」、(英霊 霊のまごとろ」に触れ、「家 ラシに、主人公の青年が「英 者墓苑・靖国神社での現場 に、自己を捨てうる生き方 者を思いやり、他者のため した靖国神社製作映画のチ 二日目は、千鳥ヶ淵戦没 喜多方 油木 西が丘 高知

、早大 記されていた。しかしそれ として成長していくことが は、罪人を愛し、敵のため

の議論は非教会的で『「合同 の推進、⑤統一原理問題連 督教会との宣教協力の推 伝道の推進、③在日大韓基 方策会議の開催、②刑務所 のとらえなおし」の捉え直 四、申し送り事項①宣教 ④障がいを考える活動 (小出望報) 藤本欣正氏(隠退教師)

年まで武庫之荘教会、八五 年から二〇〇二年まで芦屋 学院修了。七四年から八二 大阪府に生まれる。一九七 一年関西学院大学神学部大 七月十日、逝去。七二歳。

臼井幸比古氏

(大阪西淀川

浜教会を牧会し、隠退した。 部大学院修了後、七六年ま 牧師) 牧した。八六年から大阪西 年から鎮西学院伝道所を兼 で鎮西学院教務教師、七四 九六一年関西学院大学神学 歳。東京都に生まれる。 族は息の義比古さん。 淀川教会牧師を務めた。遺 九月十四日、逝去。八四

事務局報

辞(信徒伝道者)森嶋

就(担)森嶋

道道

教師異動

恵泉女学院中学・高校 女子聖学院中学・高校 岡山聖心 就(担)永倉直嗣 就(教)佐伯幸雄 就(教)木戸健一 教師隠退

辞(担)吉田隆一 徳安早人 中山節子、桑原重夫 田口重彦 教師休職 隠退より復帰

坂出大浜 就(代)田中暉彦 ◎資格=日本基督教団正 ②カナダ合同教会バンク ①米国・シカモア組合教 《宣教師公募 各1名》 日語部主任牧師 ーバー日系人合同教会 語部主任牧師 会(エルセリート)日

◎資料請求=世界宣教部 $\begin{array}{c}
 0 \\
 5 \\
 4 \\
 4
 \end{array}$ (EI 03-3202-

淑 十五日(月)の誤りです。

「社会活動基本方針再検討 会の議論終結 第6回社会委員会

が教団会議室にて開催さ して六月十九日、



登半島地震緊急救 報告の他、②「能 は、①関係委員会

された。

大臣宛送付したことが確認 書を内閣総理大臣及び法務

結し、今後の課題として「社

の日程は国会見学を行っ

今期委員会最後

員会へ申し送るとした。

た。当初予定の国会委員会

会活動基本方針の改定準

検討」そのものの議論は終 は、「社会活動基本方針の再

あたる今年度の「社会事業

協議事項では、

、改選期に

備

例であり、次期委

傍聴は国会の日程により実

奨励日」、「二・一一」メッ

主な報告事項で

日付けで死刑執行廃止要望

募金総額一二、三 済募金」を終了、

震」献金を終了、

た。また、社会福祉施設援 セージの執筆担当を決め

区に推薦してもらう事、長助金を申請する施設を各教

第5回

新潟中越沖地

難問蓄積の35総会期、最後の委員会

た国外におけるバ 九六、一二六円。ま 献金総額二三、九 グラデシュ・サ

35総会期第六回社会委員会

介二五日~二六日、 第 イクロン募金、中国・四川

刑執行があったことに抗議 省大地震募金、ミャンマー 援募金等の募金状況と送金 大型サイクロン被災者救

めて協議した。

協議してきた「日本基督教 けておられない教師、遺族 団社会活動基本方針」に関 へのクリスマス・プレゼン トの送付等が確認された。 なお第3総会期より継続

題があり、これを受けて改

会礼拝の後、報告・協議が行 教会館四階会議室で開催さ 〇〇八年九月十一日(木)~ 十二日(金)、日本キリスト 天皇制問題小委員会が、 れた。芳澤信委員による開 二委員からは、「千鳥ヶ淵戦 第35回総会期第五回靖国

期療養中の教師や年金を受

没者墓苑」諸問題に関する より、「靖国神社の歴史」 教授•日本聖書神学校講師) ことが報告された。 についての講演を伺った。

Q&Aが完成・出版された 隆氏(長野県短期大学名誉 歴史を説明した後、 魂社から始まる靖国神社の 塩入氏は資料を用いて招 日目の協議の後、塩入 |とってこの問題は、

の原初的国家観・体制観に 会編)のように、日本基督

救いに導き、平和をもたら

に命を捨て、すべての民を

聖学院みどり幼稚園

緑聖

教団でも統一見解を出せる つながる国家主義との戦い と政教分離」(社会司教委員 議会が出した「信教の自由 た、日本カトリック司教協 になることを指摘した。ま

と良いと述べられた。 す主イエスの姿、聖霊を与

あることを改めて思う。 方とは全くことなるもので えられたキリスト者の生き

関西学院大学

就(教)嶺重

関西学院大学神学部

西条栄光 辞(代)寺島 謙 仙台南 就(担)平賀真理子 就(神)焼山満里子 就(主)八木原敬一 辞(神)嶺重 就(担)三浦永悟 就(代)濱田裕三 辞(主)濱田辰雄 就(主)鮎川健一 就(教)濱田辰雄 就(代)菊地 順 就(代)工藤弘志 就(代)田口重彦 辞(主)荒瀬正彦 就(代)東岡山治 淑 ◎選考─書類と来年1月 ◎締め切り=2008年 の面接をもって決定 12月19日 (金) 必着 教師、要英語力

東京神学大学

定試験公告」の内、提出物 締切日は二00八年十二月 訂正 四六六〇号「教師検 〇三年と二〇〇六年には日本から 交流も今回で五回目となる。 二〇

回を重ねてきたと

の婦人たちが交流を深める中、「若

までこの交流に参加し みを与えられた。これ

区は旧東ドイツ側に属する。 日独

ヴィットシュトック・ルピン教

ッフたちも、多くの恵

人をはじめとするスタ

日本の青年たちや婦

世界を見て欲しい」という双方の

人たちに福音を伝えたい、広い

いが実現し、この日独教会青年

く参加した者たちはそ

の出会いを喜び、この

再会を喜び、また新し

たことのある者たちは

一〇〇二年夏から始まったこの

が、もちろんその中には教会員も

ノスクールの生徒や卒業生である は、同教区が支えているミッショ

含まれている。

ンブルク領邦福音主義教会・ヴィ に、ドイツのベルリン・ブランデ

二〇〇八年八月十二日~二二日

神の恵みの善い管理者として

ユースミッション 2008

2008.8.12-22

独教会青年交流

閉会礼拝では青年たちが「祈り」、 場に、十三日~十五日に「日独教 リトリートには日本の青年たち十 会青年リトリート」が行われた。 神奈川県立芦ノ湖キャンプ村を会 生き生きと奉仕していた。 管理者として」を主題に聖書の学 六名、婦人や協力牧師等スタッフ ひと主にある交流が深められた。 - 二名も加わり、「神の恵みの善い その後、ドイツのメンバーは、 讃美」、「聖書劇」の三つのグル プに分かれ、準備をした上で、

礼拝へ出席、教会で交流をもった。 御所等を見学した。 京都へ旅行し、原爆ドームや京都 また、十八日~二〇日は、広島・ ァミリーと共にそれぞれの教会の の時を過ごし、十七日はホストフ 五日~十八日までホームスティ

感想を述べた。皆、とても一言で は語り尽くせない様子であった 送会」が行われ、ドイツ青年たち 惑いや驚きや感銘を受けたこと、 が、日本の文化や歴史に触れ、戸 は一人一人、この交流に参加した 二一日には教団会議室にて「歓

十二~二五歳の青年九名を含む計

トシュトック・ルピン教区より

四名のメンバーを迎え、「ユース

教会青年交流」が持たれた。全国

>ッション2008-第五回日独

る。来日した青年たちのほとんど 委員会がこの交流を主催してい 教会婦人会連合下に置かれた実行

会いと交流に対する感

また日本での様々な出 学し心を痛めたこと、

謝を語った。

この夏の交流では、来日したド いきたいということが日独双方の うとき、今後もこの交流を続けて 通じて与えられた様々な恵みを思 この交流は、財政的な問題をはじ くれたことも大きな力となった。 回は青年たちも数名スタッフに加 る。またこれまでは婦人たちが主 れたことを今回は特に実感してい わり、積極的にこの交流を支えて に準備企画に当たってきたが、 もともと有志の活動で始まった 多くの課題もあるが、交流を

ョン二〇〇八」日独教会青年交流

戒規執行にいたる経過

滞在の感想を述べるドイツ青年たち

「戒規執行の公告」

とで、心の交流がますます深め

日本基督教団 補教師 黛八郎

上記の者、日本基督教団教師として、 あるまじき罪過があったことを認め、 教規第 141 条、戒規施行細則第 1 条及 び第4条により免職処分とする。

2008年9月30日

日本基督教団教師委員会 委員長 松井 睦

さ罪過により逮捕された。 十一月二一日、あるまじ 二〇〇八年三月四日、日 第八郎教師は、二〇〇七

員を選任して調査を行っ 同提訴状を受理し、調査委 を認め、戒規を求める提訴 〇八年四月七日全会一致で 状を教団教師委員会に提出 **員会は、
黛教師にその罪過** 本基督教団中部教区常置委 した。教師委員会は、二〇

起こした中部教区議長、さ

(教師委員会)

分が出されたことを重く受け止めています。 黛八郎氏に対して教師委員長名による 「免職」

体与える衝撃は大きくありました。 からのお詫びを申し上げる次第です。 何よりも被害を蒙った本人とその家族に対して心 あるまじき罪過」により逮捕されるということ自

こうした事態が起こる心のスキが存在することに

日本基督教団総会議長

よって本格的教会形成が展開され 要請に基き来日した韓錫晋牧師に 中心となり教会創設を決意、翌年 道から始まった。金貞植長老らが

処

芦ノ湖キャンプ村にて

思いを致し、教団に属する者全体が今一度あるべき 原点に立ち返り、委ねられている使命を果たすこと によって、責任をあらわして行きたいと思います。 主の憐れみと赦しを求めつつ

山北宣久

き、主のみ心を伺いつつ信 間をかけて審議、討議の後、三〇日の教師委員会にて時 を行った。そして二〇〇八 部長を召喚して、面談調査 黛八郎教師に「免職」 年六月二五日、九月二九日、 仰生活を行われることを望 け止めて、神さまに深い悔 の執行を決定した。 任担任教師、出身大学神学 い改めを祈りつつ、信徒と してしっかり教会に結びつ 当該教師がこれを重く受

> たのが二三年前。借家に「聖 の召しを覚えて開拓伝道を志し

の拠点として

の教会の欠けてい

としても知られている。 った「牧師の手作りの教会堂」

会堂建築から二〇年が過ぎた 借入金の返済は、ここ四、

た南軽井沢に

、教会建設のヴィ

宮澤豊、京子夫妻は、森と窪

五年に教会での結婚式が急激に

減少し、なお見通しは厳しい。

であった現在の土

さらに様々な課題や新たな重荷

も担うこととなった。しかし、

- 開拓伝道を志す以上ロマンと

元全に出来上がっている。 ㎜。 一般的なイメージとしては

無い無一文。自ら生活の糧を得、 出発した。知古も無く、蓄財も アブラハムのように、ゼロから

地では有名なログ造りの教会堂

宮澤牧師自身が工事に携わ

実現し、土地の購入と会堂建築

に取りかかることができた。当

うつの、自給自立

宮澤豊牧師がこの軽井沢に主

の開拓である。その中で、宣教

不漏れ日の中に佇む瀟洒なチャ 、ルに、紳士然とした細身の牧

「軽井沢の教会」と聞けば

を学ぶ集い」の看板を掲げて、

り、出張教会です」と言う。 力も注がれて成長するイメージ 的グループのバックアップがあ 親教会があり、教区や他の教会 であろう。しかし、宮澤牧師は って、祈りと共に人的、財的な 伝道と言うより出張伝道であ 小さな家庭集会が始まった。 そのような開拓伝道は、開拓 「開拓伝道」と聞けばやはり

すべてを主に委ねて旅立った 地に出、数名の信徒と共に、南 も無い。「頼るのは、祈りと信 で、土地購入と会堂建築の資金 会の建設を始めた。僅かな人数 軽井沢に宣教の拠点としての教 地の「原野」 ジョンが与えられた。

融資というかたちで借り入れが 仰と、銀行」。 不思議な導きで牧師個人への

道の使命の確信に立って歩む者

冒険と戦いの道、主の召命と伝

<u>սորում մեր արդում արդարի արդում ա</u> 旅の、もう一踏ん張りの所に立 でなくてはならない」。まだ続く

宮澤 豊さん

ゼロからの「開拓」 伝道



1947年生まれ。軽井沢南教会 妻の京子さんと共に 牧師。

チャペルで在日大韓基督教会の宣 〇月十三日(月)大阪女学院 との一〇〇年 に至るまで日本基

にも拘らず戦後、KCCJは教

た。一世紀にわたる尊い宣教の闘 祝福が在日大韓基督教会(KCC いに心からなる敬意を表し、主の 教一〇〇周年記念大会が開催され 法により 教団成立時に第一部に K 負わせたことがあった。宗教団体 督教団がKCCJに大きな重荷を た。吸収に近い統 ベスト・パートナーとして共に歩 交わりを重ねることとした。 団の罪を許し、大いなる愛を示し むことを得させてくれていること

私たち教団にとってKCCJが

CCJの一〇〇周年を迎えること

ができない。

を思うと、悔改めと感謝なしにK

J)の二世紀目の歩みのうえに、

豊かに注がれるよう心から祈って

やまない。

KCCJの歩みは信徒による伝

でKCCJが迫害されるのを黙認 するような事態があった。 差別や偏見に その後も国家 さらされたKCC に協力するかたち

合であった。

たちの思いをかたちであらわした なそうではないか。 一〇〇周年記念献金に応じて、私 各教区総会でも訴えたことだが 一層の協力を、祈りとともに

教団総会議長 山北宣久)

」の兄弟と共に闘えなかった。